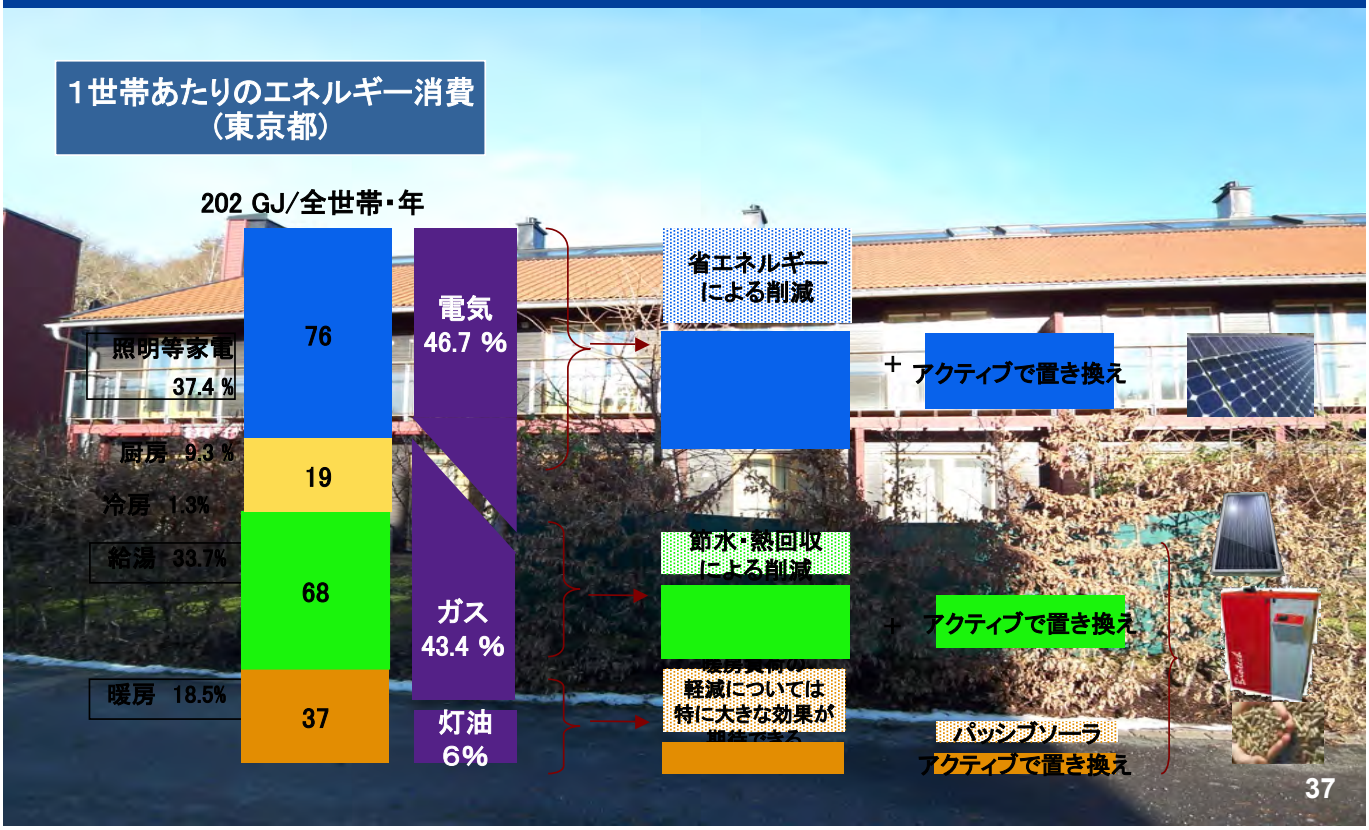
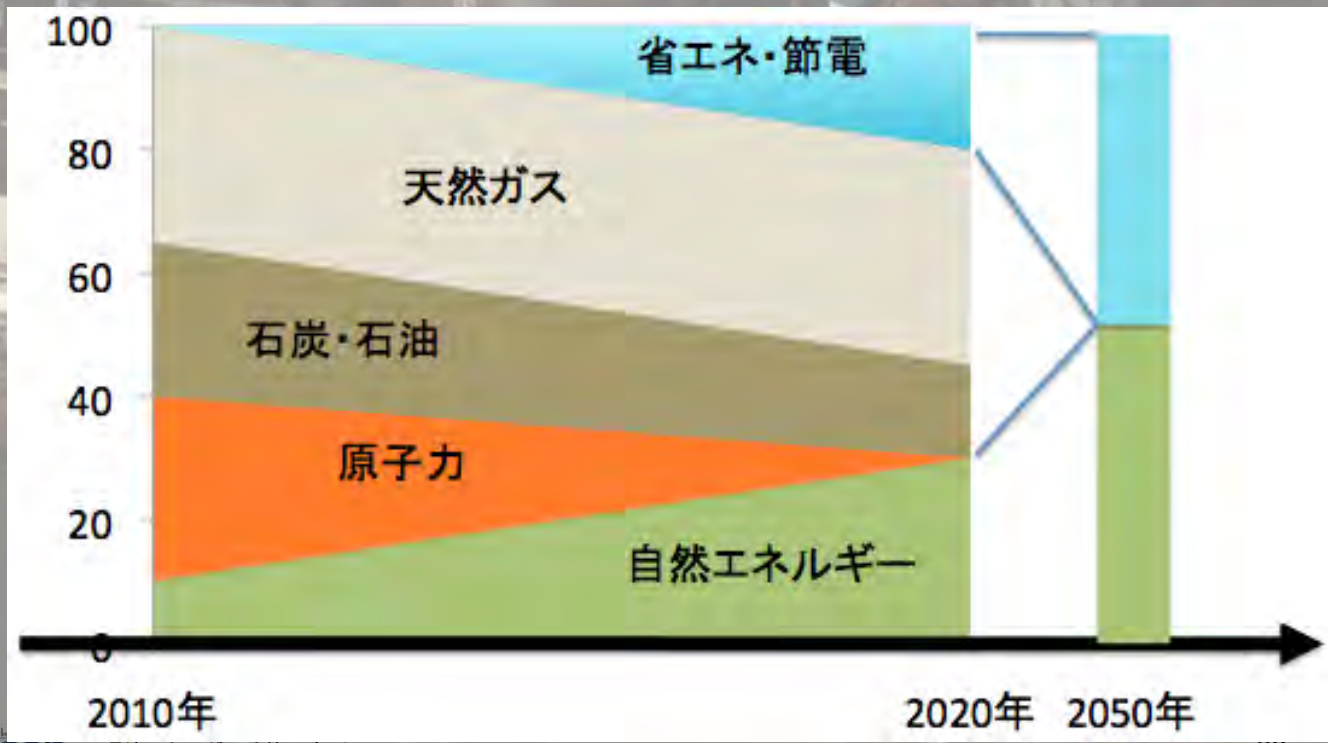
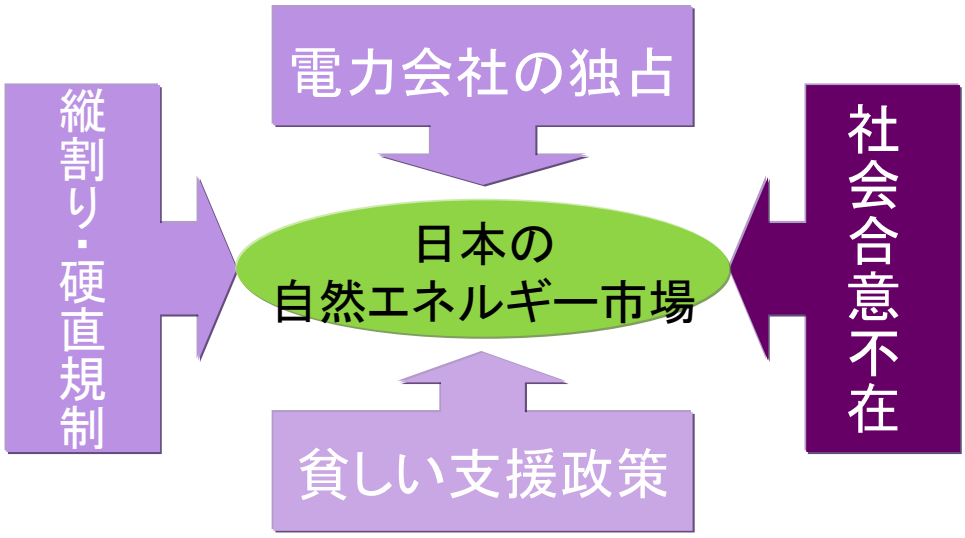
エネルギーを減らしても、「暗く・寒く・がまん」する必要はない



無計画停電から戦略的エネルギーシフトへ



四面楚歌の環境エネルギー市場



回らない風車・・・

バイオマスニッポンはすべて失敗

水がないのに小水力実験

典型的な失敗ケース

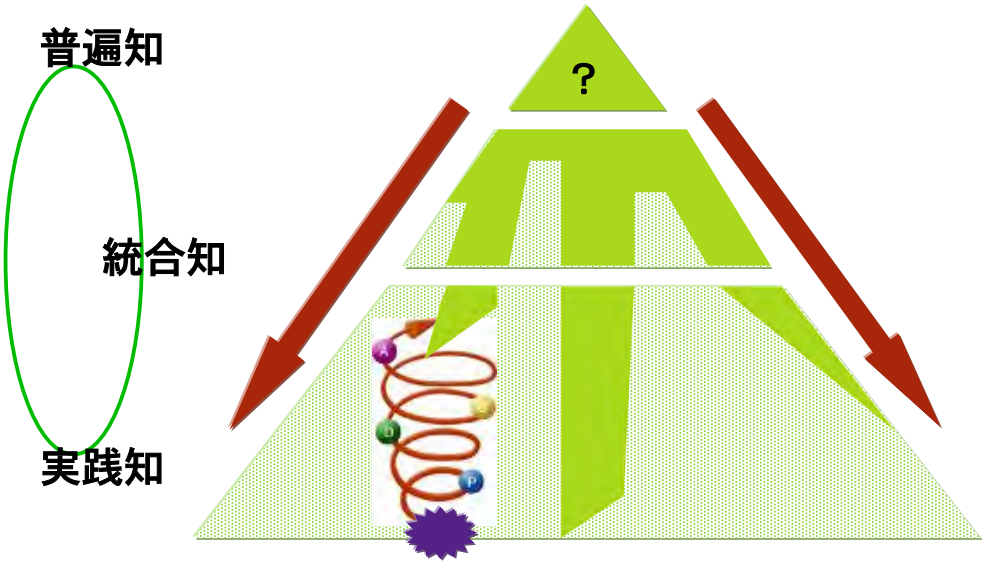
行政 ＋ **受託**
コンサル・企業 ＝ ×

- 補助金
- 人事異動
- 丸投げ

- 売上げ狙い
- モノだけつくり
- 植民地型開発

普遍知･統合知･実践知の欠落

- ビジョンから実現へ、知識量･活動量は飛躍的に増大する

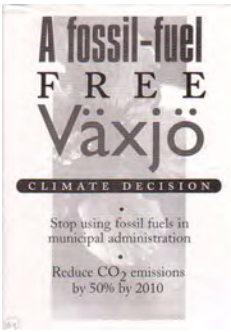


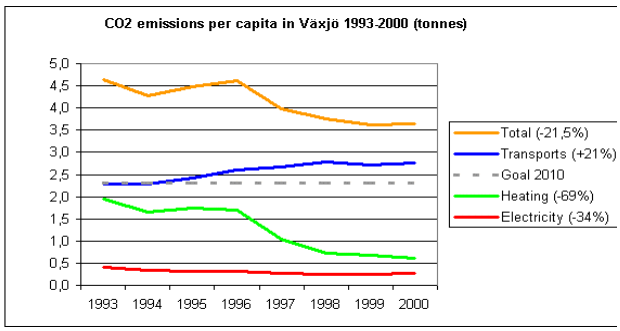
ビジョン
政策

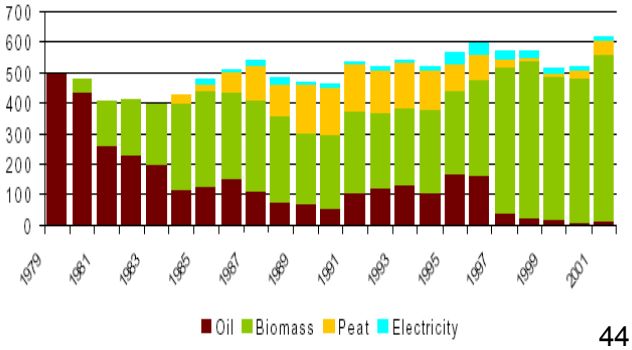
行政計画・条例
具体的プログラム

実施計画
竣工

地域からの環境エネルギー革命







「地域環境エネルギー事務所」というアプローチに学ぶ

「環境エネルギー事務所」という、デンマークにルーツを持つ、環境普及啓発のための公共的機能と省エネ・自然エネ事業の両方を持つ組織形態に学ぶことができる。

自然エネルギー事業

環境エネルギー事務所

普及啓発

断熱窓のサンプル

リサイクル製品の展示

自然エネルギー導入の相談

・例: デンマークで18億円の市民出資で建てられた風力発電

・ 各種機器の展示

・ 自然エネルギー、省エネルギーに関する各種情報の提供

デンマーク各地に広がる「地域環境エネルギー事務所」

デンマークでは、1970年代の原子力論争の「遺産」として、全土に22カ所もの環境エネルギー事務所が設置されている。

事例：自然エネルギー100%アイランド～サムソ島

地域の変革がエネルギーの変革をもたらした

変革は周縁からしか生じない

1984年 DK風力協働組合 3者合意	→	1990年 ドイツ固定価格制(EFL)
1995年 アーヘン市 アーヘンモデル	→	2000年 ドイツ固定価格制(EEG)
1998年 バルセロナ市 太陽熱義務付け	→	2006年 スペイン国法へ
2002年 東京都 温室効果ガス報告義務	→	2005年 環境省 温室効果ガス報告義務